

第20回CHUO国際教育フォーラム開催 ～世界を変えるための学校づくり～



An ideal school in 2030
-Transforming our world using the SDGs-



8月30日に盛岡市民文化ホール(マリオス)で第20回CHUO国際教育フォーラムが開催されました。今回は『An ideal school in 2030-Transforming our world using the SDGs-世界を変えるための学校づくり』というテーマのもと2015年9月の国連総会で採択された『我々の世界を変革する・持続可能な開発のための2030アジェンダ』に提示された17のゴールから2030年の理想の学校を考えるとというものです。今回のフォーラムには世界中17の国と地域から100名の高校生・教員を迎え、CHUO生徒・教員との交流を深めました。フォーラムウィーク中はおよそ60名のホストファミリーの皆様にご協力いただき、来日した高校生たちも盛岡での生活を大いに楽しむことができました。ホストファミリーの皆様、温かく迎え入れてくださり本当にありがとうございます。

盛岡中央高校

PTA会報



MORIOKA CHUOH HIGH SCHOOL
The Transaction of PTA

Vol.49

平成30年12月17日
盛岡中央高等学校
PTA会長 熊谷 雄一
在校生徒数 859名
〒020-0122
盛岡市みたけ四丁目26番1号
電話019-641-0458
URL <http://www.chuo-hs.jp>

第20回CHUO国際教育フォーラム実行委員長挨拶

「誰かのために」

フォーラム実行委員長 3年Z3組 菅田 春樹

「CHUO国際教育フォーラム」は毎年、会場に勇気と大きな感動を与えてくれます。昨年のフォーラムも非常に素晴らしいものでした。そこから早一年、再びこの日がやってきました。長年、国際交流に力を入れてきた盛岡中央高校にとって、今年「第20回CHUO国際教育フォーラム」は大きな節目となりました。今年、「2030年理想の学校」世界を変えるために」というテーマと国連サミットで採択されたSDGsの17の目標を骨格としてグループで発表しました。将来、自分達の子供がどのような教育現場で教育を受けるべきか、この機会を利用してSDGsの目標に照らし議論しました。世界には満足な教育を受けることができない子供たちがたくさんいます。幸運なことにも私たちは平和で裕福な国で暮らし、素晴らしい環境下で教育を受けることができます。私達が現在学んでいることは、個人の目標を達成するためだけのものではありません。「社会へ還元する」というもう一つの側面があるこ



とを忘れないで欲しいです。世界中から集まった姉妹校の生徒達と中央生には、国や言語、文化の隔たりを超え、「未来への道しるべ」となつてほしいと願います。そして、高校生にしかないダイナミックな発想を利用して今後の世界をより良いものにしていきたいです。記念すべきともいえる20回目のフォーラムで大役を引き受けたものの、自分に務まるのか不安でしたが、積極性があり頼りがいのある仲間たちに支えられこの日を迎えることができました。そして最後に「第20回目のCHUO国際フォーラム」を盛大に開催できたことをうれしく思うとともに、このフォーラムに携わったすべての方々に心から感謝申し上げます。

ホストファミリーの感想

工藤ひかるさんホストファミリー (1Z1)

『受入先：インドネシア』

不安と期待とでスタートして、アツと言う間の9日間でした。なかなか言葉が通じず、知っている単語と身振りで必死の私たちに、いつも笑顔で「大丈夫。オッケー」と答える、シャイで優しいヤスミンありがとう。

中村諒さんホストファミリー (3Z1)

『受入先：ロシア』

最初はお互い慣れなくて、本人は疲れたと思いますが、希望を聞いて過ごしやすいよう心がけました。見送るときはさびしくて涙があふれました。今年もホストファミリーをやり、良かったです

齋藤佳乃さんホストファミリー (1SZ1)

『受入先：インドネシア』

初めての経験で家族みんな少し緊張していましたが、予想以上に楽しい貴重な時間を過ごすことができ感謝いたします。また、このような時間をつくりたいと思います。ありがとうございました。

藤澤まつりさんホストファミリー

リー (2SZ1)

『受入先：セネガル』

今回、このような貴重な経験をさせていただき、ありがとうございました。どうしたらよいかわからず家族でいろいろ悩みましたが、何とか無事に終わりました。ほっとしております。日本という特別なものを感じてほしいと思います。やはり女子高校生。ショッピングやカラオケに興味があったようです。でもこれも日本、岩手でしかできないことです。私が作ったものも全部食べてくれました。家族でよい経験だったと話しています。ありがとうございました。



2018年度 CHUO国際姉妹校友好交流団派遣

今年度は4つの姉妹校に生徒が派遣されます。現地では現地の言葉や文化を学ぶことはもちろん、姉妹校の高校生の家庭にホームステイをして日本文化を伝え、交流を深めてきます。

派遣先	派遣期間	学年	クラス	氏名
アルゼンチン	11/3～11/21	1	SZ2	鎌田 朋乃加
		1	SZ2	須賀 光
		2	SZ1	小林 陶子
		2	Z3	野崎 桃子
フランス	12/1～12/11	1	SZ1	兵沢 風羽汰
		2	SZ1	鈴木 なつみ
		2	Z1	下河原 彩乃
ベトナム	11/24～12/3	2	SZ1	大下 透湖
		2	SZ1	高田 莉子
		2	SZ1	吉田 舜汰
		2	Z1	森谷 堇
マレーシア	H31 3/9～3/17	2	SZ1	石川 結
		2	SZ1	竹澤 舜
		2	SZ2	堀合 緋真梨



ホストファミリー登録に協力をお願い

日本語の学習と岩手の冬を体験するために東南アジアから留学生が来日します。

- 時 期：2019年2月初旬 10日間程度
- 受入生徒：インドネシアの姉妹校からの留学生約15名
- 協 力 金：1日当たり3,500円(生徒1人)
(通学にかかる交通費は別途支給となります。)
- 登 録：国際課までご連絡ください。

中国からの留学生紹介

中国の上海市から来たカニ・略です。本校の1SZ2組で過ごします。将来は日本語中国語の同時通訳になりたいので、そのスキルアップのためにも、日本の色々な習慣や事情を体験できるのが楽しみです。歌を歌うことが大好きなので、思いつきり声を出して歌える環境を探しています！宜しくお願いします。



昇龍祭



今年の昇龍祭のテーマは「Be together as One」心を一につくです。一人一人が協力し、創り上げてほしいという思いでこのテーマにしました。各クラス、喫茶店などの想像力を豊かで面白い出し物をしました。廊下を歩かたびに聞こえる生徒の笑い声や、「次にどこに行こうかな」と悩みながら楽しんでこの行事の主役である生徒自身



が何よりも楽しんでいると感じ、うれしくなりました。また、今回は初の試みとして海外から来た留学生たちと約一週間学校生活を送る「フォーラムウィーク」中にこの昇龍祭をおこないました。普段使わない英語を話しながら、一緒に回っている生徒も多く見られました。一人でこの昇龍祭を成功させたわけではない。みんなで心を一つにして成功させた昇龍祭であると、私は思います。ぜひこの行事で学んだことをこれからの学校生活や先の長い人生で役立ててほしいです。
生徒会長
2年Z2組 高橋春人

P T A 活動 報告

昇龍祭委員会

今年度も「玉こんにゃく」「盛岡うす焼」「ババヘアアイス」の3つを販売しました。PTA昇龍祭委員の方々が、朝早くから調理販売をしています。今年も大盛況で、過去最高の売り上げを記録しました。売り上げは北海道地震の寄付や、生徒会活動へ使っています。今年度はフォーラムと同時開催でしたので、海外の方々も購入されていました。昇龍祭は保護者の方も多く来校されていますので、是非気軽にいらしてください。

研修委員会

「春季県内学校見学会」では、岩手保健医療大学・岩手大学・盛岡公務員専門学校を見学しました。県内の学校それぞれの大学・専門学校の特徴を理解するいい機会になりました。

「秋季県外研修旅行」では、青森公立大学を訪問しました。大文学学後、参加者で交流を深めながら美味しい昼食を楽しめたのち、アスパムでお土産を購入するなど、有意義な時間を過ごされていました。

PTAの研修は、上級学校を知ることのできるいい機会です。

会報委員会

年4回会議を行い、年2回三者面談時にPTA会報を発行しています。保護者の目線で、興味湧くような内容や情報などの意見を出し合い、よりよい会報になるよう内容を話し合っています。また誤字確認や文章の校正作業なども行っています。今回も学校の様子が伝わればいいと思います。

PTA事務局 杉田陽子



青森公立大学学校説明



昼食の様子 (百代)



青森公立大学内視察

クラブ活動報告

【男子ソフトボール部】

●平成30年度岩手県新人大会ソフトボール競技

男子の部優勝

決勝 盛岡中央35―2福岡

●第13回東北高等学校男子ソフトボール選抜大会

1回戦 盛岡中央6―16南陽 (山形)5回コールド



5連覇達成

県高校新人大会5年連続5度目の優勝を果たすことができました。続く東北選抜大会では勝利することができませんでしたが、3月に東京都で開催される全国選抜大会に出場することとなりました。ベスト8入りを目指してがんばってまいります。

今年もインターハイや全国選抜大会等もあり、PTA・後援会の皆様方、全校生徒たちご声援をいただきまして、選手たちにとって大きな力になりました。また、強化面では日頃からコーチ、学校関係者、県ソフトボール協会など多数の方々にご支援いただきまして、この場を借りて感謝申し上げます。ありがとうございました。

(顧問)及川満洋

【女子ソフトボール部】

●第65回高校新人大会盛岡地区予選

予選リーグ

盛岡中央6―5岩手女子

●第65回岩手県高校新人大会

2回戦 盛岡中央8―5宮古宮古豊泰高

3回戦 盛岡中央4―12花巻南

今年度は春先の試合は全く勝てなくて、3年生には辛い思いをさせてしまいました。

後半は投手陣が立ち直り練習試合や新人戦地区予選でも勝つことができ決勝に進むことができました。これも夏場からのウエイトトレーニングを含む体幹強化に取り組んだ成果でしょう。県新人大会ではシード校に敗れ、ベスト16で終わりましたが、この試合で4番の瀬川選手が3ランホームランを打つなど、昨年は1点しか取れなかったチームに少しでも善戦しました。

(顧問)川手祐輔

【野球部】

野球部は2年生8名1年生16名の24名で活動しております。夏の選手権予選では第3シードとして19年ぶりの甲子園出場を目指し臨みましたが、初戦で岩手高校に延長の末3―4で敗れてしまいました。PTA、生徒の皆様には、猛暑の中ご声援いただきましてありがとうございます。

秋季県大会では2期連続の東北大会を目指して臨んだものの、久慈東高校に0―1と惜敗し初

戦敗退という結果でした。来シーズンに向けて体づくりから見直すとともに、「妥協しない勝負にこだわる勝負集団」としての精神力を高め、野球道に取り組むことで結果につなげたいと考えております。

(顧問)本間崇朗

【サッカー部】

今年度のサッカー部は高校選手権ベスト16と昨年度の成績を上回ることでできず悔しい結果となりました。高総体もベスト16と主要大会で結果を出すことができましたが残った活動が続けた3年生たちは大きく成長してくれたと確信しています。

また、この結果をしつかりと受け止め、来年度はよりよいスタートを、参加するリーグ戦、トーナメント戦で結果を出す取り組みをしてまいります。



●高田宮杯U-18サッカーリーグ
I・LEAGUE D2 1B 7位
I・LEAGUE D3 サテライト 4位

●第97回全国高校サッカー選手権県大会岩手県大会 ベスト16

●岩手県新人大会(宮古市) 団体戦 優勝

●盛岡中央5―0高田高校

3回戦 盛岡中央5―0福岡高校

●盛岡中央4―0久慈高校

●盛岡中央2―1盛岡大附

●個人戦 100kg級 優勝 鳥居 裕成(2A2R)

●優勝 須藤 駿(2B)

本校男子柔道部は、今年度はメソバが非常に良い状態の中で、決勝戦の2―1という結果は良い内容とは言えず課題の残る内容となりました。また、個人戦においても二階級しか優勝することができず、普段の稽古においての隙や甘さが出てしまったと言わざるを得ません。今回の結果を踏まえ、今以上に気を引き締め日々稽古に励み、次回選手権大会では好成績を取めるよう全力で頑張ります。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

(顧問)久保田豪



【女子柔道部】

平成30年度岩手県高等学校新人柔道大会が10月26日(土)〜27日(日)宮古市総合体育館にて行われ、本校女子団体は残念ながら3位という結果に終わりました。続く女子個人においては57kg級、沼端柚有莉(1B2)が2位、63kg級、三浦萌子(1B1)が2位、70kg級で佐々木里穂(2A1)が2位、という結果でした。11月に行われる全国高等学校柔道選手権大

会岩手県予選では優勝を目指し努力していきたいと思っております。応援よろしくお願ひ致します。

(顧問)長澤英胤

【ハンドボール部】

●県秋季大会 第3位

1回戦 盛岡中央40―16岩手

●準決勝 盛岡中央25―26盛岡南

●県総合選手権大会 第3位

●盛岡中央36―24ガンバケクラ

(顧問)杉田陽子



【バドミントン部】

●第58回岩手県高等学校新人バドミントン大会盛岡地区予選

●谷藤愛美(1B2)がベスト16

●男子学校対抗 1回戦敗退

●女子学校対抗 2回戦敗退

バドミントン部は新チームになつてから、基礎体力向上や技術の課題克服をするともに、チームとして協力して活動しています。先の新人戦では、選手のけがなどで成績を残すことができませんでした。しかし、今回の結果を踏まえて、部員1人ひとりの意識が変化してきています。来年度の高総体で勝つため、1人ひとり意識を持って練習し、良い成績を残せるように頑張りたいと思います。

(顧問)立野祥太

【卓球部】

●第64回岩手県高等学校新人卓球大会

男子学校対抗 2回戦敗退

●女子学校対抗 1回戦敗退

(顧問)佐々木美咲

【硬式テニス部】

●第50回岩手県高等学校新人テニス大会

男子団体 初戦敗退

硬式テニス部は現在10人で活動しております。新人戦では団体戦初戦突破を目標としておりましたが、惜しくも敗れてしまいました。3年生が引退し、初心者が多い1・2年生の活動となりましたが、来年度の高総体では個人戦で1人でも多く県大会に出場できるように練習に励みたいと思います。

(顧問)柴崎綾乃

【ソフトテニス部】

●第63回県新人大会

●男子 団体戦

●1回戦 盛岡中央0―3関工業

●第49回盛岡地区新人大会

【個人戦のみ】

男子 6人(ヘア)出場
田口然也・佐藤悠汰(ヘア)
ベスト16
女子 1人(ヘア)出場
初戦敗退

男子は新人戦県大会では思うようなプレーができず初戦敗退という結果でした。来年の高総体に向け指導強化に努めます。
女子については、現在部員が2名という練習もままならない状態です。今後は部員募集、男子との合同練習等、環境作りを尽力します。今後も個々の意識の向上とメンタル面の強化、技術の向上に励み、目標達成に向け今後も日々精進してきたいと思えます。
(顧問/梅木翔太・水見浩一)

【男子バスケットボール部】

●第39回若手県高等学校選抜バスケットボール大会
第1回戦
盛岡中央43-82花巻北

●第64回若手県高等学校新人大会バスケットボール競技盛岡地区予選
第1回戦
盛岡中央121-53江南義塾

第2回戦
盛岡中央60-98盛岡工業

敗者復活戦
盛岡中央366-385盛岡商業
盛岡中央567-523盛岡大学附属
盛岡中央567-523盛岡大学附属
県大会出場決定

男子バスケットボール部は現在、2年生6人、1年生5人で活動しています。昨年と比べて少ない人数であるため、一人一人に課されたプレーの責任は大きく、それをしっかりと果たせるよう日々練習に励んでいます。1勝でも多く勝ち上がれるよう精進して参りたいと思います。最後に、活動を支えて下さっている保護者の皆様、本当にありがとうございます。今後とも変わらぬご支援をいただければ幸いです。

【女子バスケットボール部】

●第39回若手県高等学校新人バスケットボール大会盛岡地区予選1回戦

盛岡中央34-91盛岡二高
敗者復活戦
盛岡中央44-96不来方
敗者復活戦
盛岡中央62-54若手女子
若手県大会出場

女子バスケットボール部は現在6名で若手県ベスト16を目標に日々の練習に取り組みを日めします。部員は少ない中、個性豊かな生徒たちと共に奮闘しているところまで。限られた時間や環境、チームメイトを大切に、周囲から愛される部活になれるように頑張りたいと思えます。これからも変わらぬご支援、ご声援をよろしくお願いいたします。
(顧問/岩淵城)

【女子バレーボール部】

●第71回全日本バレーボール高等学校選手権大会盛岡地区予選

予選Dリーグ 4位通過
決勝トーナメント
盛岡中央0-2盛岡商業

1回戦敗退

現在高校選手権予選敗退だった悔しさを晴らすべく、12月の新人戦盛岡地区予選突破、1月の県大会出場を目標に、少ない人数ではありますが一生懸命練習しています。
(顧問/佐々木幸恵・飛澤優海)

【剣道部】

現在剣道部は男子3名、女子2名の計5名で活動をしています。Z・Aコースの生徒が所属し、県大会の上位進出、東北大会への出場を目標に稽古を重ねています。部員数も少ないためなかなか結果としてあらわれないのが現状です。

今後は、少ない稽古時間を有効に使いながら、学習と部活動の両立を目指し、来年の高校総体に向けて稽古に励みたいと思えます。1・2年生の生徒の皆さん、私たちがほぼ毎日剣道場で活動しています。興味、関心があったら見学からでも構いませんので、私たちと一緒に汗を流しませんか？剣道を始めたら、何かが変わるかも知れませんよ。
(顧問/畠山慎太郎)

【少林寺法同好会】

●第35回少林寺法若手県大会
高校生 単独演武 段の部
最優秀賞 大久保来翼(2Z2)
中学生 組演武 級の部
最優秀賞 安村素乃子
少林寺法振興議員連盟賞
大久保来翼(2Z2)

●第12回東北高等学校小林寺拳法選手権大会
男子単独演武の部
優勝 大久保来翼(2Z2)
●第45回全国高等学校少林寺法大会予選敗退
大久保来翼(2Z2)
現在は、3月の選抜大会へ向けて練習を重ねています。大会に出場しない部員たちも、昇級・昇段試験や、来年度の大会に向けて更なる練習に励んでいます。来年度を大成とし、さらに成長できるように続けて指導していきます。
(顧問/中村祐史)



【茶道部】

茶道部は、和敬静寂・一期一会の心を大切にしながら、日々の稽古に励んでいます。また、茶を点てる亭主とお客様との会話といったコミュニケーションも大切に活動しています。

今年度は、昇龍祭での茶席並びに国際教育フォーラムにて、席を設けました。美味しいお茶とお菓子でお客様の笑顔が見られたときは、私たちも嬉しくなりました。今後は、床の間の掛け軸・お花も勉強し、より良い茶会が開けるよう、稽古に精進していきたく思っています。
(顧問/村上成也・門前直樹)

【軽音楽部】

●第18回軽音楽発表会
優良賞
今年の昇龍祭は例年より時期が遅く、いつもよりも余裕をもって準備し、部活動内での練習時間や交流の機会も増えました。今年も多くの新入生が初めて出会うた

友人とバンドを組み発表しました。緊張しながら仕上がった1曲を大切に発表する姿があり、また、2・3年生はそれを見守り、自分たちの発表で演奏する楽しさを見せつけてくれました。また、今年は滝沢市にある障がい者の施設、みのりホームのイベントで2年生のバンドがメインでステージ発表を行いました。地域社会とのつながりを感じることができた良い機会となりました。

【囲碁将棋部】
●第22回若手県高等学校文化連盟新人大会個人戦Aクラス
準優勝 菊池蒼(2SZ2)
●第32回東北地区高等学校囲碁選手権大会 県対抗戦の部 副将戦第1位

【合唱部】

8月に開催された全日本合唱コンクール若手県大会に大会初の男声合唱で参加し、優良賞を受賞

優秀選手賞 菊池蒼(2SZ2)
第13回全国高等学校囲碁選抜大会 9路盤戦の部 出場決定
(顧問/阿部良孝・高橋勝弘)

【家庭部】
6月24日(日)イオンモール盛岡1階で、出前講座『モルデ動物を作ろう』を開催しました。昨年度の北厨川児童センターでの出前講座に続き、たくさんのお親子連れが参加。世代を超えた交流ができ、大きな収穫となりました。
(顧問/藤原陽子)

さんさ甲子園二連覇

今年度は、さんさ甲子園二連覇を目標に練習してきました。私たちがとって、とても熱い夏でした。連覇がかかっているためテレビ局や新聞社の取材も入り、プレッシャーがすごかったです。

今年度は、昇龍祭での茶席並びに国際教育フォーラムにて、席を設けました。美味しいお茶とお菓子でお客様の笑顔が見られたときは、私たちも嬉しくなりました。今後は、床の間の掛け軸・お花も勉強し、より良い茶会が開けるよう、稽古に精進していきたく思っています。
(顧問/村上成也・門前直樹)



しました。月曜と水曜の週2回、音楽室にて、次の小アンサンブルコンクールに向け、練習に励んでいます。現在、部員を募集しています。初心者も大歓迎です。
(顧問/高松博明・藤原陽子)

●第32回いわて・秋さげ料理コンクール 入賞者
優良賞・佐々木 香輔
努力賞
齋藤佳乃・千葉はるひ
八柳透真(以上1SZ1)
小野ゆき奈(1SZ2)
柏田冬弥(1A1)
清水俊紀・田村隼
前川千怜(以上1A2R)
以上 9名



した。去年は本番が楽しみでしたが、今年が不安な気持ちの方が大きかったです。百人を越える部員に加え中学生も参加することになり、まとめていくことはとても難しく、思うようにならないことも多かったのですが、そんな時々の前に一緒に立って練習を進めてくれた副部長にはとても支えられました。

8月2日当日は、みんなの気持ちが一気になった状態が迎えることができ、スタートからゴールまで笑顔と元気を絶やさないように楽しく踊りきり、華やかな盛中さんさらしい踊りで見事二連覇を勝ち取ることができました。この優勝は顧問の先生と丁寧にご

指導くださった保存会の方々のおかげだと思えます。本当にありがとうございます。幼い頃から続けてきた大好きなさんさ踊りの魅力をさらに感じることで、部活動だったので、今後とも踊り続け世界にも発信していきたいと思えます。
さんさ同好会部長
大原綾乃(3Z1)

検定のすすめ

本校では英語検定・漢字検定を実施しています。案内をクラス掲示し、希望者が現金を添えて申し込む流れになっています。(コースによっては全員受験する場合があります。)

英語検定

本校会場において年3回(6月・10月・1月)実施しています。
3級からは二次試験で、スピーキングテストがあります。
文部科学省は、高校卒業段階での英語力達成目標を、準2級〜2級としています。

◎3級(中学校卒業程度)

◎準2級
教育や科学などを題材とした、長文の穴埋め問題が加わります。センター試験の問題形式と共通点が多く、入試対策にも最適です。

CEFR	ケンブリッジ英語検定 Cambridge English Qualification	実用英語技能検定 1級-3級	GTEC Advanced Basic Core CBT	IELTS	TEAP	TEAP CBT	TOEFL iBT	TOEIC L&R/ TOEIC S&W
C2	230 200			9.0 8.5				
C1	199 180	3299 2600	1400 1350	8.0 7.0	400 375	800	120 95	1990 1845
B2	179 160	2599 2300	1349 1190	6.5 5.5	374 309	795 600	94 72	1840 1560
B1	159 140	2299 1950	1189 960	5.0 4.0	308 225	595 420	71 42	1555 1150
A2	139 120	1949 1700	959 690		224 135	415 235		1145 625
A1	119 100	1699 1400	689 270					620 320

縦横参照: http://4skills.jp/qualification/comparison_cerf.html

◎2級

医療やテクノロジーなど社会性のある英文読解も出題されます。ライティングも加わります。海外留学、国内での入試優遇・単位認定など、コミュニケーション力が高く評価されます。ビジネスシーンでも採用試験の履歴書などで英語力をアピールできます。

【英検の入試優遇 参照】

http://search.eiken.or.jp/qualification/result_university.html#

現在361校で英検の結果で優遇をしています。多くの大学で準2級以上から優遇があります。

優遇内容は、出願資格、得点加算、試験免除、加点、判定優遇、可否の参考にするなど大学ごとに細かく設定されていますので、必ず大学の募集要項で優遇内容を確認してください。

3年第一回での2級取得を目標に、1年から計画的に受験しましょう。

漢字検定

本校を会場にして年3回(6月・10月・1月)実施しています。
主な受検級は、

◎3級(中学校卒業程度1,607字)

◎準2級(高校在学程度1,940字)

◎2級(高校卒業・大学一般程度 2,136字)

となっております。
漢字検定は入試や進学後にも役立ちます。全国621校の大学・短期大学、600校の専修学校が評価・活用しています(2018年現在)。

詳細は漢字検定協会HP (<https://www.kanken.or.jp/>) または各大学等のHP 募集要項を参考にしてください。

また、センター試験には「漢検2級・準2級」レベルの漢字能力が必要です。合格を目指し努力をするなかで、評論において出題される漢字問題に対する力が身に付きます。

電車の乗り方及び自転車の安全利用について

電車の乗り方及び自転車の安全利用について、各クラスに注意喚起の掲示をしました。学校でも指導しておりますが、ご家庭でも是非ご指導いただきたいと思います。

生徒指導課 久保田 豪

自転車安全利用五則

- ① 自転車は車道が原則、歩道が例外、左側を通行、歩行者優先
- ② 二人乗り・並進の禁止
- ③ 夜間はライトを点灯
- ④ 交差点での信号厳守と一時停止・安全確認
- ⑤ イヤホンを聞きながらの走行、傘をさしながらの走行は禁止



(安全運転義務違反となり 5万円以下の罰金)

車内での迷惑行為

- ① リュックサックを背負ったままの乗車
- ② 荷物を置くなどの座席の占有や足を投げ出している着席
- ③ 携帯電話での通話や優先席付近での携帯電話の使用
- ④ 通路やデッキでの座り込み
- ⑤ 大声での会話やヘッドホンからの音漏れ
- ⑥ ドア付近での立ち止まり (他のお客様の乗り降りでの妨げ)
- ⑦ 乗車時での列の割り込み



中学校 秋期研修 「秋田芸術村」

秋期研修 「秋田芸術村」

10月19日(金)20日(土)に一泊二日で秋期研修に行ってきました。学校を出発し、秋田県角館で風情ある武家屋敷を散策し、秋田芸術村ではわらび座の講演を見学し、その後劇団員さんの指導の下Newソーラン節を教えていただきました。クラス一丸となって一つのを完成させる楽しさを学ぶとても良い機会となりました。また、最後にわらび座に伝わる歌を手話付きで教えていただきました。生徒たちは普段の学校とは異なり多少の緊張感はあるものの、興味関心を高めていました。



編集後記

今年度も残り3ヶ月となりました。3年生は高校生活ラストスパートです。春に向けて、残りの高校生活を大切に過ごしてほしいと思います。

来年は4月末で平成が終わり、年号が変わるなど、変化の1年になりますね。どんな年になるか楽しみです。1・2年生は目標を明確にして、充実した高校生活を送りましょう。